令和６年度　学校運営の基本方針

浦安市立浦安小学校

１　学校の教育目標

人と豊かにかかわりながら　主体的に学び　しなやかに生きる子どもの育成

〇自分の考えや価値観に固執せず、他人の意見にも耳を傾け、認める力
- **学び合いの機会の充実、話し合いの質の向上**
- **さまざまな価値観と出会わせる**

〇失敗を恐れずに挑戦し、失敗しても粘り強く取り組み、くじけない力
- **マラソン記録会や長縄記録会等の取組（各自の目標を明確に）**

〇日常と違ったことが起こったときに、よりよく考え判断し、工夫して乗り切る力
- **児童が主体的に危険を予知・回避したり、問題を解決したりする活動の工夫**

２　めざす子ども像

《豊かなかかわり》　様々な立場の人と積極的にかかわる子

重点目標　**人を大切にする子　地域を大切にする子**

《徳》　自他を認める温かい心をもつ子　**（温かい心）**

《知》　自ら課題をもち、学び合いを通して考えを広げ、深める子　**（広げ深める学び）**

《体》　自分を信じて挑戦する子　**（さらに挑戦（粘り強く））**

３　経営の基本方針

教職員が一丸となって組織的に取り組む豊かな教育活動を通し、新しい時代を切り拓き、しなやかに生きる子どもを育む

（１）創意工夫のある教育活動の実践
- 今日的な教育課題を見据え、しなやかな教育課程、教育活動を実践する

（２）基本的な生活習慣の育成
- 保護者と連携・協力しながら、基本的な生活習慣の育成を図る

（３）温かい人間関係の構築
- 認め合い、高め合い、支え合う教師集団
- 児童と児童、児童と教師、教師と教師、教師と保護者の温かい人間関係づくり

（４）安全・安心な学校づくり
- 緊急時に適切な対応ができる組織づくり
- 全教職員で全児童を観察し、いじめや悩み、困り感の早期発見と寄り添う支援

（５）教師の指導力の向上
- 学年や職種を超えた人間関係づくり
- 相互の授業参観等、切磋琢磨し合う組織づくり

（６）地域とともにある学校づくり
・学校地域連携運営協議会の機能の活用
・学校の歴史や伝統を大切にし、地域の特色や教育力を生かした教育活動の充実
・教育理念や教育活動に関する情報の積極的な公開（ＨＰ、学校・学年・学級便り）
（７）確かな学力を育む教育
・生徒指導の機能やユニバーサルデザインの視点を生かした授業の充実
授業中の子ども一人一人の居場所づくり
・教師の専門性を生かした学習指導の充実
（８）豊かな心を育む教育
・様々な人と豊かにかかわる機会の充実

４　令和６年度の重点

合言葉は「**浦安小の子ども　浦安小の先生**」

教職員全員で児童一人一人にかかわり、学力の向上と豊かな心の育成に取り組む。
高学年が手本となって地域や学校の諸活動を支える学校づくりを推進する。
生徒指導の機能やユニバーサルデザインの視点を生かした授業や教育相談の充実を図り、一人一人を大切にする。

（１）重点的な取組

浦安小学校の**児童の実態に即した学力の向上**に取り組む。
↓
・目標が明確にあるとそれに向って意欲的に取り組み「底力」を発揮する子
・「おもしろいな」「やってみたいな」「どうしてだろう」と思うことに意欲を示す子
・「わかった」という経験を意欲につなげる子
浦小の児童に必要な学力を明確にし、それに応じた授業を実践する。

（２）めざす子ども像と具体的な取組

徳
豊かなかかわり
自他を認める　温かい心をもつ子
様々な立場の人と　積極的にかかわる子

○ 異学年交流の充実　**【特別活動主任、児童会活動担当】**
・きょうだい学年、低中高学年ごとの交流　・「地区の日」の充実
○ 特別支援学級と通常級の交流　**【特別支援教育部会】**
・児童と児童　・児童と教師　・教師と教師
○ 地域との交流活動の充実　**【教務主任、各学年主任】**
・ゲストティーチャーの積極的な招聘　・体験活動の積極的な導入
○園小中連携の充実　**【教務主任・５年担任・なかよし担任】**
・園児と児童　・児童と生徒　・教師と教師（相互の保育授業参観）

知　自ら課題をもち　学び合いを通して　考えを広げ、深める子

○ 多くの教職員による学習支援　**【教務主任】**
- すべての学年において一部教科担任制の導入
- 全学年　→　ローテーションによる道徳科の授業【道徳教育推進教師】

○ 少人数指導等の充実　**【教務主任】**
- ４年生以上→算数（３グループ）・１～３年生→算数（少人数・ＴＴ）
- 他の教科等においても少人数指導とともに、合同授業等を実施

○ 学習支援室活用推進教員を中心とした学習支援室の効果的な活用
【教務主任、特別支援教育部会】
- 「取り出し」による個別指導の計画的な実施
- 補充的な学習の実施

○ ＩＣＴ教育の充実　**【情報教育主任】**
- 発達の段階に応じたタブレット端末の効果的な活用
- ｅライブラリーアドバンスの活用の推進

○「浦小学びのスタンダード」の実施と定期的な振り返り【教務主任】
- 「浦小学びのルール」の徹底を図り、学習規律を身に付けられるようにする
- 板書のスタンダード、ノートのスタンダード

○ 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図る学習時間の工夫【研究主任】
◎朝学習の計画的な運用（音読、漢字・計算、作文等）
- 低学年の余剰時間　・ボランティアによる読み聞かせ

○ 校内研究を通し、各教科等において、学び合い等の対話的な活動を活用した学力向上【研究推進委員会】

体　自分を信じて　挑戦する子

○ マラソン記録会や長縄記録会等、自らの目標を明確にして取り組む行事・活動の充実　【教務主任、体育科主任】

○ 体験活動の充実　【音楽科主任、教務主任、各学年主任】
- 地域の人材活用（ゲストティチャーによる授業・講演など）

○ 各学年における「いのちの教育」の実施　【養護教諭、体育科主任】

凡事徹底　あたり前のことが　あたり前にできる子

○「浦安っ子５つのあたり前」の徹底と定期的な振り返り
【生徒指導部会、児童会活動担当】

○「浦小学びのルール」の徹底　**【研究推進委員会、各学年主任】**

○ 挨拶運動、そうじがんばり週間等の実施　**【特別活動主任、児童会活動担当】**

（３）指導体制・教育課程等の工夫

１）一部教科担任制の導入

①　児童を多面的に理解することを主な目的にすべての学年で導入

ア　学年間の交換授業

イ　専科による専門性を生かした学習指導

ウ　学年を越えた学習指導

高学年（又は、上学年）担任が低学年（又は、下学年）児童を指導

２）学習支援室の活用（「学習支援室」→「チャレンジルーム」）

①　個別指導を必要とする児童

ア　計画的な取り出しによる指導

イ　教室内での個別指導

②　発展的な課題に挑戦したい（させたい）児童

ア　習熟の程度に応じた指導における「習熟が進んだ」グループで、課題が早く終わった児童

イ　一斉指導で課題が早く終わった児童

③　個の実態に応じた課題に取り組む児童

ア　一斉指導で課題が早く終わり、他の課題に挑戦したい児童

イ　家庭学習で自分の課題に挑戦したい児童

３）教育課程における工夫

①　週当たり最大２７コマ

ア　趣旨に基づき、下校時刻等について共通理解

イ　一方で放課後の時間の活用を工夫（補充的な学習、教育相談 等）

→計画的に

②　余剰時間の計画的・効果的な活用

ア　タブレット端末の使い方、技能の向上

イ　園や他学年との交流活動

ウ　体験活動やゲストティーチャーの講話の積極的な導入

４）「学年・教科支援教員」「理科教育推進教員」の効果的な活用

①　積極的な学習支援

ア　担任とのＴＴ（T2）→専門性を生かす

イ　計画、目標に基づく T1 としての実践

日課表

<table>
<tr><th></th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th></tr>
<tr><td>8:15 ～ 8:35</td><td colspan="5">朝の会・朝学習</td></tr>
<tr><td>8:35 ～ 9:20</td><td colspan="5">１校時</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>9:30 ～ 10:15</td><td colspan="5">２校時</td></tr>
<tr><td>10:15 ～ 10:35</td><td colspan="5">業間休み</td></tr>
<tr><td>10:35 ～ 11:20</td><td colspan="5">３校時</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>11:30 ～ 12:15</td><td colspan="5">４校時</td></tr>
<tr><td>12:15 ～ 13:00</td><td colspan="5">給食</td></tr>
<tr><td>13:00 ～ 13:20</td><td rowspan="3">13:05～13:50
５校時
13:50～14:10
帰りの会</td><td colspan="4">昼休み</td></tr>
<tr><td>13:20 ～ 13:35</td><td colspan="4">清　掃</td></tr>
<tr><td>13:40 ～ 14:25</td><td colspan="4">５校時</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>帰りの会</td><td>帰りの会</td><td></td></tr>
<tr><td>14:30 ～ 15:15</td><td></td><td rowspan="2">６校時</td><td rowspan="2">委員会
クラブ
(14:45～ 15:30)</td><td></td><td rowspan="2">６校時</td></tr>
<tr><td>15:15 ～ 15:30</td><td></td><td></td><td></td><td>帰りの会</td></tr>
</table>

１年生・・・・・月～金まですべて５時間授業
２年生・・・・・火曜日のみ６時間授業、月・水・木・金曜日は５時間授業
３～６年生・・・火曜日・金曜日が６時間授業、月・水・木曜日は５時間授業
＊ただし、４年生はクラブ活動がある週、５・６年生はクラブ活動及び委員会活動がある週は、水曜日が６時間授業になります。

下校時刻　５時間授業の日：１４：５０頃（月曜日のみ清掃なしで１４：１０）
６時間授業の日：１５：４０頃

【参考】

凡事徹底　あたり前のことが　あたり前にできる子

＜浦安っ子のあたりまえ＞

１．気持ちのよいあいさつ
２．時間を守る
３．話をよく聞く
４．困っている人がいたら助ける
５．一生懸命そうじ

＜浦小　学びのルール＞

１．チャイムですわる
２．つくえの上は
学習に必要なものだけ
３．姿勢を整えて
４．会話は
学習に関係のあることだけ

ご家庭にお願いしたいこと（少しずつ自主的・主体的に）

１．**自分から進んであいさつ**ができるよう、ご協力をお願いします。
２．**がんばったこと**など、お子さんと**様々な会話**をしてください。
３．**持ち物**について、**まずは自分で準備**させてみてください。
※ **低学年**では、**忘れ物**がないか、お子さんと**一緒に確認**をお願いします。
４．**時間に余裕**をもって**登校**できるよう、ご協力をお願いします。
５．**整理整頓**について、**まずは自分の力で**させてみてください。

（４月 17 日・18 日に実施した保護者対象の「学校経営説明会」にて依頼）

令和６年度　浦安市立浦安小学校グランドデザイン

浦安市学校教育推進計画基本目標
自ら学び　自他を尊重する心と　新しい時代を切り拓き　しなやかに生きる力の育成

学校の教育目標

人と豊かにかかわりながら、主体的に学び
しなやかに生きる子どもの育成

浦安中学校区共通目標
夢に向かって自分を磨き
地域の未来を切り拓く子の育成

めざす子供像

徳

自他を認める温かい心をもつ子
◇一人一人に自信をもたせます。
・自信につながる肯定的なかかわりをします。
・一人一人の役割を明確にし、自己有用感を醸成します。
◇友達とのかかわりを通して学ぶ機会を充実させます。
・自分に自信をもち、自分とは違う考えも尊重するしなやかな心を醸成します。

浦安っ子のあたりまえ
1．気持ちのよいあいさつ
2．時間を守る
3．話をよく聞く
4．困っている人がいたら助ける
5．いっしょうけんめいそうじ

豊かなかかわり
様々な立場の人と積極的にかかわる子

重点目標
人を大切にする子
地域を大切にする子

知

自ら課題をもち、学び合いを通して
考えを広げ、深める子
◇わかる授業の展開
・個別指導の充実
・児童が学ぶ楽しさを味わう授業の展開
・教員の専門性を生かした一部教科担任制
◇人から学ぶ場の設定
・自分の考えをもち、友だちと話し合う活動
・地域の教育力を生かした学習指導
◇学習規律の徹底
・「浦小学びのスタンダード」
◇系統的・継続的な学習指導
（園小中連携・一貫教育）

体

自分を信じて挑戦する子
◇体験活動の充実（地域の教育力の活用）
・貝むき体験（浦安婦人の会）
・お囃子活動（お囃子保存会）
・こども会との連携
◇体力の向上
・自分の目標をもち、様々な運動に挑戦する場の設定
・失敗を恐れず、失敗に負けないしなやかな態度の醸成
◇命を尊重する授業の充実

地域の役割
○学校、家庭と一体となった児童のセイフティ・ネットワークづくり
○学校の教育活動への支援

めざす学校像
○家庭・保護者と一体となって児童を育む学校
○挨拶が行き交い笑顔あふれる学校
○支え合い認め合い高め合う教師集団
○学ぶにふさわしい環境が整備された清潔な学校

家庭の役割
○基本的生活習慣の醸成
・挨拶、早寝早起き朝ご飯
・家庭学習の習慣
○児童にとっての温かい居場所づくり